

# 議会だより

令和2年第1回臨時会、6月定例会  
新型コロナ関連補正予算…………… 2～3  
総括質疑・第2回臨時会…………… 4  
提出案件の審議結果／可決した予算、条例等 … 5  
常任委員会レポート…………… 6～7  
市政を問う  
（会派代表者5人の議員が質問）…………… 8～13  
新型コロナと市議会…………… 14  
令和元年度 政務活動費収支報告…………… 15  
若者フォーカス「身体教育医学研究所」…………… 16



## 新型コロナウイルス 感染症対策に 大型補正

表紙の写真

玉ねぎとれたよ  
(和小学校3年生)



# 5月、6月議会 47億円補正

## 新型コロナウイルス関連は35億円

5月開催の第1回臨時議会及び6月定例議会では、新型コロナウイルス感染症対策が重点となる令和2年度補正予算が可決されました。総額47億1486万6千円の巨額補正で、新型コロナウイルス対策関連35億7957万7千円、台風19号災害復旧関連10億4200万7千円、通常補正分9328万2千円の配分です。

このうち、新型コロナウイルス対策と災害復旧における市の財源負担は、財政調整基金・特定目的基金・地方債等による4億1132万5千円になります。

### 新型コロナウイルス感染症対策関連 一般会計補正予算の概要

#### 緊急経済対策 事業者向け

#### 感染症対策 学校・病院・公共施設

感染症拡大を受けて、国のGIGAスクール構想に合わせ、小・中学校のICT教育環境の整備・推進事業の前倒しをすることにな

りました。情報通信ネットワークの環境整備費用(約1億円)やタブレット端末購入(iPad 2429台・約1億円)が計上されました。

また、市民病院のベッド用簡易陰圧ブース(4基)等機器・備品消耗品購入、オンライン診療導入などに要する費用として約1500万円が充てられました。

特別給付金及び、生活困窮者等相談支援強化事業委託料などが計上されました。

#### 感染・まん延 予防対策

新型コロナウイルス感

染症の感染予防及びまん延予防対策として、マスク(23万枚)や保育所の体温計などの購入費用が計上されました。

また、休校措置が取られ始めた3月初めは、市で備蓄していたマスクを診療所や介護施設、障がい福祉施設などへ提供しました。その後は備蓄量を、避難所6か所分に予備を加えて想定し、確保可能なところから適時購入しました。

感染症対策に伴い売り上げが減少した事業者に対する支援として、事業継続緊急支援金(一事業者当たり10万円)、上・下水道基本料金減免のための負担金が計上されました。事業継続緊急支援金は5月に予定したのち、申請件数が増えたため6月にも追加して、合わせて2300万円ほどの予算化が行われました。



タブレット端末

#### 緊急経済対策 市民向け

国の補正予算成立に伴い、特別定額給付金(一人当たり10万円)、子育て世帯への臨時特別給付金(児童手当受給対象児童一人当たり1万円)、ひとり親世帯臨時

などが計上されました。また、地域経済の活性化を図るために、市内の加盟店舗で利用するとうみ応援クーポン券(一人当たり3000円分)に係る委託料が計上されました。

#### 感染症で発生 した費用補填

新型コロナウイルス感染症の影響で、新たに発生した費用への手当ても行われました。医療廃棄物の処理委託料や、臨時休校による学校給食の食材キャンセル料など、湯の丸高原荘の指定管理委託料について、臨時休業期間中の収入補填のための費用が計上されました。

#### 議会は今後も市内の状況を踏まえた対策を要望

市議会では、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、災害対策委員会を設置し、4月28日に市へ要望を行い、5月12日に回答を得ました。(詳細P14「新型コロナウイルスと市議会」)

また6月定例会の予算決算特別委員会でも「市独自の支援策を打ち出してほしい」などの意見が一致して出され、最終日の本会議ではその旨を賛成討論において指摘しました。議会では今後も市民生活への影響を注視して、必要な手立てをとる事を求めていきます。

#### ウイルス対策



### 新型コロナウイルス感染症対策 令和2年度一般会計補正予算2～7号の概要

内容	金額
特別定額給付金関連	30億2,300万円
子育て世帯への臨時特別給付金	4,086万円
ひとり親世帯臨時給付金関連	3,525万円
マスクなど消耗品関連	1,614万円
東御市事業継続緊急支援金関連	2,323万円
保育園の感染症対策補助	330万円
給食食材キャンセル料	570万円
小中学校ネットワーク整備委託	1億1,159万円
学校タブレット端末購入費	1億1,659万円

# 令和2年6月定例会 総括質疑

6月定例議会において、22日の本会議で総括質疑が行われました。本会議初日に上程された補正予算に対して、その事業詳細についての集中的な質疑を行ったものです。

## 福祉

**低所得者の保険料軽減について**

消費税10%に伴い、65歳以上の介護保険1号被保険者の保険料軽減強化のため、介護保険特別会計に441万円を繰り出します。対象人数は2643名で、コロナウイルス感染症対策とは別事業です。

## 教育

**小学校の少量危険物タンク設置について**

和小・北御牧小の地下設置型オイルタンクの劣化に伴い、今後の維持管理軽減化に向けて地上式タンクに更新します。880万円で450ℓタンク2基ずつを設置します。

**休校中の児童館・児童クラブの状況について**

休校中の利用を控えるお願いをしてきた中、昨年夏休み対比の利用者数は児童

## 農業

**産地生産基盤パワーアップ事業補助金について**

館33%・児童クラブ63%で、市費学校職員や県費職員で「3密」回避対応をしたが、人手不足の状況にはなかつたとの報告でした。感染症対応には、今後も運営面でしっかり対応していきます。

## 商工観光・情報化推進

**定時定路線バス柵津線のシステム変更について**

柵津線における運行会社（千曲バス）の値上げ要請のため、運営主体の商工会への交通システム運行補助

## デジタル専門人材の招へいについて

国の専門人材派遣の制度を利用（432万円負担）、市の基幹系・インターネット系の業務システム更新や情報化推進にとつて、より専門性の高い人材の支援を



路線バス「柵津線」で登校する児童（柵津小学校前）

## スポーツ振興・他

**湯の丸高原荘指定管理料について**

コロナウイルス感染症により4月・5月の収入がなかったため、240万円を補正します。6月から業務再開しており、合宿団体には市の感染症対策ガイドラインに沿った利用をお願いしています。

## 湯の丸プール関係

湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計では、歳入歳出それぞれ2684万円を減額しました。これは、屋内運動施設特設プールの指定管理料を3月末の収支見込から1500万円減額、備品購入費に係る入札差金によって1184万円減となり歳出が減った事によるものです。歳入では、企業版ふるさと寄附金と一般寄附金をあわせて2012万円が増額されました。また、個人版ふるさと寄附金の増額に伴い一般会計から1430万9千円が繰入されました。歳出の減額、歳入の寄附金の増額によって、地域活性化事業債の借入額は6000万円減額されました。

## 7月22日 第2回 臨時議会

国の第2次補正予算成立を受け、令和2年度補正予算2議案を可決しました。一般会計では、出産・育児支援特別給付金（令和2年4月28日～令和3年4月1日の出生児に5万円を給付）を含む2億6145万円を増額し、病院事業会計では、新型コロナ抗原検査機器購入費を含む1550万円を増額しました。

## 令和2年5月第1回臨時会の提出案件の審議結果

採決結果：◎は全会一致 ○は賛成多数 ×は否決

議案番号	案件	採決結果	常任委員会審査結果	
			総務産業	社会文教
<b>専決処分の承認（補正予算5件・条例の一部改正6件）</b>				
議案第40号	平成31年度東御市一般会計補正予算（第10号）の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第41号	平成31年度東御市湯の丸高原屋内運動施設事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第42号	令和2年度東御市一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第43号	令和2年度東御市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第44号	令和2年度東御市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第45号	東御市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第46号	東御市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第47号	東御市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第48号	東御市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第49号	東御市国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第50号	東御市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
<b>人事</b>				
議案第51号	副市長の選任について	◎	—	—
議案第52号	教育委員会委員の任命について	◎	—	—
議案第53号	監査委員の選任について	◎	—	—
議案第54号	監査委員の選任について	◎	—	—
議案第55号	公平委員会委員の選任について	◎	—	—

## 令和2年6月 定例会の提出案件の審議結果

採決結果：◎は全会一致 ○は賛成多数 ×は否決

議案番号	案件	採決結果	常任委員会審査結果	
			総務産業	社会文教
<b>専決処分の承認（補正予算2件・条例の一部改正2件）</b>				
議案第56号	令和2年度東御市一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて 新型コロナウイルス対策の事業継続緊急支援金を含む約2049万円の補正	◎	—	—
議案第57号	令和2年度東御市地域改善地区住宅改修資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
議案第58号	東御市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて 新型コロナウイルス対策関連：中小事業者の固定資産税軽減措置など含む	◎	—	—
議案第59号	東御市都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	◎	—	—
<b>令和2年度補正予算</b>				
議案第60号	令和2年度東御市一般会計補正予算（第5号） 新型コロナウイルス対策：学校・公共施設ネット環境整備、地域経済活性化事業（県）など含む約4億3097万円の補正	◎	—	—
議案第61号	令和2年度東御市一般会計補正予算（第6号） 農業施設・農地の災害復旧費用（令和2年度分）を含む約11億3,000万円の補正	◎	—	—
議案第62号	令和2年度東御市介護保険特別会計補正予算（第1号） 低所得者負担軽減措置に伴う繰入	◎	—	—
議案第63号	令和2年度東御市病院事業会計補正予算（第1号） 新型コロナウイルス対策：院内感染予防、オンライン診療にかかる費用等の補正	◎	—	—
議案第68号	令和2年度東御市一般会計補正予算（第7号） 新型コロナウイルス対策：国の2次補正に係るひとり親世帯臨時給付金を含む約5300万円の補正	◎	—	—
<b>条例等</b>				
議案第64号	東御市特別職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例 市長、副市長、教育長の現任期の退職金を減額する一部改正	◎	○	—
議案第65号	東御市介護保険条例の一部を改正する条例 低所得者への保険料軽減強化の施行令改正に伴う改正	◎	—	◎
議案第66号	東御市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 省令一部改正に伴う改正	◎	—	◎
議案第67号	損害賠償の額の決定について 台風19号で発生した損害（市有地の崩落による民地への土砂流入）の賠償額の決定	◎	◎	—
議案第69号	財産の取得について 小中学校備品のタブレット端末2,429台を取得するもの	◎	—	◎
<b>請願・陳情</b>				
陳情第36号	医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める陳情書	不採択	—	不採択
<b>議員提出議案</b>				
議員提出議案第2号	東御市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 新型コロナウイルス感染拡大の現状に鑑み、議員報酬を議長10%、副議長7%、議員5%減額するもの	◎	—	—

## 令和2年7月第2回臨時会の提出案件の審議結果

採決結果：◎は全会一致 ○は賛成多数 ×は否決

議案番号	案件	採決結果	常任委員会審査結果	
			総務産業	社会文教
<b>令和2年度補正予算</b>				
議案第70号	令和2年度東御市一般会計補正予算（第8号）	◎	—	—
議案第71号	令和2年度東御市病院事業会計補正予算（第2号）	◎	—	—

常任委員会審査結果の「—」印は、常任委員会に付託されなかった案件です。

## 令和2年6月 定例会の議決結果

下記以外の議案等は、全会一致でした。

請願・陳情	案件	会派名・議員名																
		東翔の会					さわやかな風の会			太陽の会		日本共産党		公明党				
		横山	柳澤	青木	佐藤	田中	瀬田	依田	長越	山崎	中村	阿部	高森	山浦	平林	窪田	依田	高木
		好範	眞賢	周次	千枝	信寿	智之	俊良	修一	康一	眞一	貴代枝	公武	利通	千秋	俊介	政雄	由美
陳情第36号	医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める陳情書	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○

本会議での各議員の賛否（賛成「○」、反対「●」、退席「退」、議長「/」、欠席「欠」）

補正予算も各常任委員会に付託となり、より丁寧な審査を行いました



中小企業や商店にきめ細やかな支援を(田中商店街)

新型コロナウイルス影響下の施策や事業、

台風19号災害の復旧状況などを丁寧に審査

**総務産業委員会**は6月23日、24日に一般会計補正予算、条例改正の予備審査をおこないました。

**中小企業の事業継続に追加の緊急支援金**

● **事業費800万円**  
 新型コロナウイルスの影響で、売上高が50%以上減少した企業、及び県の休業要請に応じた企業を支援するための予算が追加されました。  
 減少が50%に満たない企業には支援ができません。

**SNSやオンラインを使い芸術振興**

● **事業費203万円**  
 丸山晩霞記念館ではSNSで小中学生対象の図工、美術の動画配信、梅野記念絵画館ではオンラインギャラリーを配信します。  
 新型コロナウイルスにより生活様式が変化する中、どこでも誰でも取り組める芸術振興、開かれた芸術鑑賞に取り組みます。

**北御牧地区に防災備蓄庫**

● **整備費219万円**  
 旧北御牧プールの管理棟と更衣室を防災備蓄庫に改修し、市中心部の備蓄拠点から離れた場所でも、スムーズに避難所開設などができる様に整備します。  
 また、感染症対策に対応

市独自の支援などで支援対象の拡充と、第2波、第3波に備えた今後の支援を要望しました。

**東京都内へ新聞広告**

● **総事業費379万円**  
 都内向け新聞110万部に、市のPRとして1ページ(新聞片面)広告を掲載し、ふるさと納税や移住定住の促進を図る事業です。また地域イメージを伝え東御市のブランドメッセージを伝える「ロゴマーク」を制作します。  
 費用対効果の検証と、ロゴマークは市民間でも無料で使用できる事を求めました。

**台風19号災害復旧事業関係**

今回上程された補正予算には10億4200万円(補助率97.4%)の台風19号災害の農業関連復旧費が含まれます。委員会では橋梁関係も含め、進捗状況と今後の復旧予定を聞き、着実な復旧を求めました。

- **農業関係**  
 加沢新堰堤外水路 水路は7月31日工事完了予定。頭首工及び隧道は令和4年3月完了予定。
- **桜井地区農地**  
 仮設道路設置済み。水田堆積の土砂撤去中。復旧完了は令和4年3月予定。
- **川原田用水路**  
 延長約250mの内、市の直轄分は7月末工事完了予定。残りは国直轄工事となり、全体の復旧完了は令和4年3月予定。
- **水田畦畔、のり面復旧**  
 今秋から工事に入り令和3年3月完了予定。(受益者負担は2.6%、総額570万円)
- **橋梁関係**  
 布下橋 橋梁及び新設道路設計中。令和4年3月復旧予定。
- **切久保橋・本下之城橋**  
 橋梁設計中。令和4年3月復旧予定。



工事が完了した川原田用水路(市直轄分)

**社会文教委員会**は6月23日、一般会計・特別会計補正予算の予備審査を一つひとつの課題について綿密な審査をおこないました。

**まいさぼ東御の感染症関連相談**

総合支援金相談	13
緊急小口資金相談	60
住居確保給付金相談	24
まいさぼ相談	24
食糧支援	23
合計	144

3月から5月の間

コロナ禍で生活相談が増えています。市では社会福祉協議会の生活就労支援センター「まいさぼ東御」を窓口にも、様々な相談に対応しています。(表参照)

**ひとり親世帯支援の周知**

新型コロナウイルスの影響で特に大きな困難が生じているひとり親世帯の児童扶養手当受給者に特別臨時給付金が支給されます。

現在の受給者のほか7月以降に児童扶養手当支給対象になる世帯も対象になります。新たな対象者は申請手続きが必要で、周知漏れがないよう要望しました。

**全小中学生にタブレット導入 使いこなせるよう十分準備を**

今回の予算措置で年内に小中学校の児童生徒2400人余にタブレットが行き渡り、各校内の通信環境も整備されます。もとも3カ年計画で整備する予定でしたが、コロナで長期休校が続く、第二波にも備えることから、国の方針もありいっせいに行き渡るようになりました。

質疑では児童生徒も、教える教師も有効な道具として活用できるように準備してほしいとの意見がだされました。  
 各家庭におけるWi-Fi環境は95%まで整っているとのことですが、すべての家庭での整備が課題です。

**バイオマス発電で燃料材の放射能測定も**

羽毛山のバイオマス発電所が本格稼働します。東信地域からの間伐材などを燃料としますが、群馬県東信の一部地域で放射能汚染が心配されるところがあり、市と業者で搬入材の放射能測定をおこないます。正確な測定のためには標準的な手順を決めて行うことが課題だと指摘しました。

**総務産業委員会 現地視察**

6月24日に、(株)東御市振興公社の地ビール工場の現地視察を行いました。  
 レストラン閉鎖後に拡張された工場は、生産力が最大5倍となり利益アップと公社の経営安定、地域経済の活性化につながるなどの説明でした。  
 事業費は5億4900万円、国の補助金が充てられました。



バイオマス発電所

コロナ対策など市民目線で審査

支援策がゆきわたるように



市民病院が導入したベッド用簡易陰圧ブース

**問** 支援策の周知はどのようになっているか。

**市長** 担当課、社会福祉協議会、商工会、関係団体と連携しながら、支援や助成等の情報を速やかに周知している。

**問** PCR検査の現状と整備方針はどうか。

**市長** 5月26日上田市内に検査センターを開設した。1日最大16件の診察及び検体採取が可能となり、今後体制の強化充実を図っていく。

**問** 市民病院における感染症対応はどうか。

**市長** コロナウイルス感染症の受入れはしていない。

**問** 今後感染対策機器を導入し院内感染防止策を進める。

**問** クラスタ発生時に医療崩壊は起きないか。

**市長** 中等症以上18床が確保されているし、軽症は県内で200床確保出来ている。今後も増強を図っていく。

**問** 小中学校にタブレットが用意されるが利用方法は。

**教育長** 当面学校において使用し、今後インターネットや、SNS等での使用ができるのでIT企業から派遣されるデジタル専門人材を活用し検討していく。

**問** 起債での支払いということになったが、10年後は使用するようになったが、10年後はどのように考えるか。

**市長** 高地トレーニングの道筋をつけることが、この任期での最大の課題。湯の丸が果たす地域、地方創生の役割は大きくなっていく。そのために努力していく。

**問** 現在の寄附金の状況は。

**企画振興部長** 29年、30年元年の合計は6億2856万円。令和2年度は現在までで3100万円である。

**問** 今後のプールの指定管理料の見通しは。

**企画振興部長** 昨年度実績から試算すると約5千万円だが、不安定要素もある。利用者増を図り削減に努める。※他、湯の丸の経済効果について、東御市の人口ビジョンについて質問した。

東翔の会



柳澤 旨賢議員

答

問

市民の命と健康  
そして生活を守る

新型コロナウイルス  
感染症対策は

湯の丸スポーツ施設の進捗状況について



10年後のあり方も問われる湯の丸屋内運動施設特設プール

会派代表議員  
5人

市政を問う



一般質問QR

6月定例会の一般質問は新型コロナウイルス感染症対策として各会派の代表質問のみとし、時間も短縮して行いました。

代表質問項目

- 東翔の会**  
〈柳澤 旨賢 議員〉……………
- 新型コロナウイルス感染症対策について
  - 湯の丸高原スポーツ交流施設の進捗状況について
  - 東御市の人口ビジョンについて

- さわやかな風の会**  
〈長越 修一 議員〉……………
- 所信表明（今後4年間にわたる市政運営の基本方針）について

- 太陽の会**  
〈山浦 利通 議員〉……………
- 新型コロナウイルス感染症について
  - 災害に強いまちづくりについて
  - 湯の丸屋内運動施設について
  - 行財政の健全化について
  - 子育てしやすいまちづくりについて

- 日本共産党**  
〈平林 千秋 議員〉……………
- 市長選挙の結果と今後の市政運営について
  - 新型コロナウイルス感染症対策について
  - バイオマス発電について

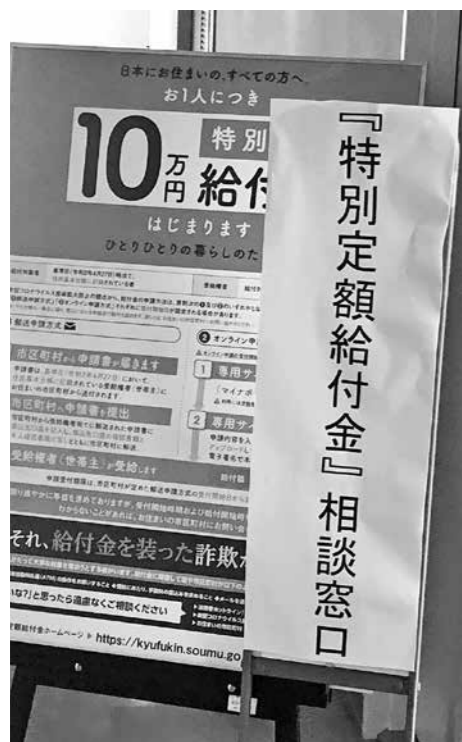
- 公明党**  
〈依田 政雄 議員〉……………
- 市長所信表明について
  - GIGAスクール構想について
  - 新型コロナウイルス感染症対策について



7月豪雨災害の熊本県の避難所

**問** 災害時の関連死を防ぐためにも、常設の避難所を整備すべきでは。  
**総務部長** 維持管理が課題であり、現段階では常設避難所の整備予定はない。環境や設備の向上は、運営マニュアルの見直しにより対応していく。  
**行財政の健全化について**  
**問** 新型コロナウイルスの影響により、度重なる補正予算なくされ、市税の減収も予想されるなか、財政調整基金の維持はできるのか。  
**総務部長** 対策にかかる費用は、国や県からの支援があり、当面の運用には大きな

影響はない。市税の減収も不透明ではあるが、市民サービスの維持を最優先に捉え、基金残高の維持に努めていく。  
**市民の生活を護るために**  
**問** 特別定額給付金事業継続のための緊急支援金の申し込み・支払い状況、また市独自の支援策は。  
**企画振興部長**  
 定額給付金は、申し込み数11300件中11000件、継続支援金



スピード感をもって行われた相談窓口

太陽の会



山浦 利通議員

答

現段階ではその予定はない

問

常設の避難所を整備すべきでは

**湯の丸屋内運動施設について**  
**問** 市長の公約である任期中に寄附を集めきるといふのは返済計画に沿った10年間で想定しているのか、今任期中の4年間に返済計画を組み直すのか。  
**市長** 10年間の返済計画は無理のないものであり、組み直しは考えていない。今任期中に10年間のめどをつける努力をしていく。

**子育てしやすいまちづくりについて**  
**問** 現行の15歳から18歳までの医療費無料化に伴う費用の増額分はどの位か。  
**健康福祉部長** 該当人数は約900名、増加分は約1300万円の見込である。

**問** 登校が再開され、子供達の様子・課題はどうか。  
**教育長** 一部の児童がリズムをつま取り戻せないものの、おおむね元気に登校している姿にほっとしている。今後は新一年生が一日も早く学校生活なじめるよう「慌てず・焦らず・詰り込まず」の方針で授業の工夫・配慮を進めていく。



湯の丸高原で楽しくトレーニング

**問** これからの4年間の市政運営の柱は何か。  
**市長** 真の東御市創生を成し遂げる。そのために雇用の創出や労働環境の充実、高地トレーニング施設の整備を通じて新たな交流の入り口となった湯の丸高原やワイン産業の進展により、「とうみ」への新しい人の流れを造る。  
 子育て世代にとって住みやすいまちづくりや、若い世代が男女ともに仕事と家庭を両立しやすい良好な就業環境の実現に向けた取り組みを充実させていくとともに、子育て世代の経済的負担の軽減を図るために、

18歳までの医療費無料化制度を進める。  
 次に時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るために、ICTなどを活用した社会システムづくりを進める。  
**問** 台風19号災害、新型コロナウイルス感染症対応等  
**市長** 今般の台風19号災害から得られた教訓を糧に、想定外の事態をも想定して、\*ビルド・バック・ベター\*の考え方のもと、将来への投資として防災の範囲を超えた、地域強靱化に取り組む。新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済への

の対応に關しては、特に中小企業・小規模事業者や農業生産者において、事業継続にもかかわる影響が生じていることを強く受け止め、即効性のある支援をスピード感をもって行う。  
**問** 湯の丸高地トレーニング用屋内プールの施設運営等今後。  
**市長** 400メートルトラック内の芝生化やオートキャンプ場整備など、残された施設整備を進める。また、合宿の集中による宿泊施設の不足に備えた宿泊機能の強化など、その魅力、利便性を向上させ、湯の丸高原への更なる人の流れ、交流人口の拡大のための施策に取り組む。

\*ビルド・バック・ベター\*  
 災害発生後の復興において、次の災害に備えて、より災害に強い地域づくりを行うという考え方。創造的復興とも言われる。

また、周辺市町村と連携し、ナショナルトレーニングセンター高地トレーニング強化拠点施設の指定を目指す。

さわやかな風の会



長越 修一議員

答

真の東御市創生を成し遂げる

問

所信表明・市政運営の基本方針は



早期の完成が望まれる海野宿橋



災害時の情報源 防災ラジオ

**問** 事業概要と整備状況、今後の整備計画について及

**問** 災害時の避難体制や避難所の点検・確認等の見

**問** ひとり親や生活困窮者の支援について何う。

**問** 令和元年台風19号災害復旧の進捗状況、湯の丸の観光スポーツへの影響について

公明党



依田 政雄議員

**答** 18歳まで拡充する時期については令和3年度の実施を目指している

**問** 医療費窓口負担18歳までの拡充はいつ頃の計画であるか



感染予防に配慮した避難所設置訓練

日本共産党



平林 千秋議員

**問** 「自粛と補償は一体」で地域経済を支えよ  
**答** 国・県の足りざるを補完 経済回復へ支援

**問** 僅差だった市長選挙の市民の審判をどう受け止めるのか。

**問** 民意をふまえ丁寧な市政運営を

は出口調査で「期待」46%、「期待しない」44%だった。「信毎」は「高地プール市民二分」と書いた。得票は前回比で1100票減だ。この

市民を冷徹に見て今後の市政運営を丁寧に進めるべきだ。これまでの「湯の丸予算」の教訓を今後はどう生かすのか。財政原則に立った予算編成に努めるべきではないか。

**問** 市民の生活と事業者への万全の補償では「自粛と補償は一体」の見地で臨むことが必要だ。事業者への国の支援は売上5割減以上が対象だが、市の施策では5割未満でも対象にすべきではないか。

**問** 3カ月の学校休校プランクは大きい。一人ひとりに向き合った学習保障をどうすすめるのか。

学校再開で元気に登校する児童(6月1日、祢津小学校)

高地プール市民二分 東御市長選 「期待」46% 「期待せず」44%

市長選挙結果を報じた「信毎」の紙面

PCR検査体制拡充を

国・県の足りざるを補完していききたい。今後の経済情勢を注視し、地域産業等の要望を聞きなが

ら支援策をとっていく。

# 東御市議会 令和元年度 政務活動費収支報告

令和元年度の市議会各会派の政務活動費収支を報告します。

政務活動費は、地方議会の議員に政策調査研究等の活動のために支給される費用です。視察や研修の旅費、宿泊費、資料代、また広報や広聴にも関わる経費などに使用することができ、議会質問や政策提言、住民意思の掌握などに活かされます。

東御市では、議員一人当たり月額1万円を会派の所属議員数に応じ会派に交付され、会計年度に応じて収支報告する事となっています。交付額を上回った分は会派負担に、残余があった場合は返還します。

収支報告や活動報告は公開され、請求があれば領収書なども見ることができます。

会派	代表者	実施期日	視察研修場所等	内容
日本共産党	窪田 俊介			会派合同行政視察のみ
公明党	依田 政雄	令和 2年1月29日	東京都文京区	2020年地方自治体の政策課題
		令和 2年2月 5日	奈良県大和郡山市	不登校対策総合プログラムについて
		令和 2年2月 6日	三重県伊賀市	パートナーシップ宣誓制度と、ALL Yの取り組みについて
		令和 2年2月 7日	大阪府河内長野市	子育て支援事業について
さわやかな風の会	長越 修一	平成31年4月23日	徳島県徳島市	観光振興の取り組みについて
		平成31年4月24日	徳島県鳴門市	大塚国際美術館の運営について
		平成31年4月25日	兵庫県神戸市	防災、減災の取り組みについて
東翔の会	柳澤 旨賢	令和 2年1月16日	広島県福山市	子育て世代包括支援センター(福山ネウボラ)の子育て包括支援の取り組みについて
		令和 2年1月17日	広島県三次市	川西郷づくり協議会による「川西郷の駅」を核とした住民主導の地域づくりについて
		令和 2年1月18日	広島県広島市	広島平和記念資料館について
太陽の会	山浦 利通	令和 元年7月16日	静岡県磐田市	・議会改革について ・障がい者、高齢者に優しい会社づくりについて
		令和 元年7月17日	静岡県袋井市	健康マイレージ事業について
		令和 2年2月 4日	富山県南砺市	小規模多機能自治について
		令和 2年2月 5日	富山県砺波市	住み慣れた自宅で暮らす支援について
会派合同行政視察		令和 元年8月22日	千葉県国際総合水泳場 東京臨海広域防災施設	・施設の概要及び(株)オーエンスの運営と利用状況について ・施設の概要及び基幹的広域防災支援について
		令和 元年8月23日	豊洲市場	・施設の概要及び運営・利用状況について ・市内農産物の流通について

政務活動費収支報告一覧表(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

(円)

会派名	所属人数	交付金額(ア)	支出金額(イ)	差引金額(ア)-(イ)	交付確定額	返還額
日本共産党	2	240,000	75,192	164,808	75,192	164,808
公明党	2	240,000	162,218	77,782	162,218	77,782
さわやかな風の会	4	480,000	522,948	▲42,948	480,000	0
東翔の会	5	600,000	583,325	16,675	583,325	16,675
太陽の会	4	480,000	461,314	18,686	461,314	18,686
合計	17	2,040,000	1,804,997	235,003	1,762,049	277,951

※差引金額の▲は、会派各自が負担しています。



瀬田 智之議員  
【社会文教委員会】

市長選挙と同時に市議会議員補欠選挙(定数1)が行われ、瀬田智之さんが当選しました。(任期:令和2年11月20日)

## 新型コロナと市議会

## 市民要望を調査し市に提言 「3密」対策とり議会審議



本会議風景 発言席・答弁席にアクリル板

その後、5月臨時会、6月定例会で市が提起したコロナ対策関連予算を、各会派議員がそれぞれの調査にもとづいて審査決定しました。

6月議会の一般質問は各会派の代表質問に限り、時間も短縮して対応しました。傍聴は制限していませんが手指の消毒、マスク着用、座席を離すなど感染防止のご協力をお願いしています。自由傍聴していただくために氏名の記載は廃止していましたが、感染防止のために特別にお願いしています。

上田医療圏でも感染者が出る事態の下で4月16日に東御市議会として新型コロナ対応の災害対策委員会を立ち上げました。すでに自然災害時に必要に応じて災害対策委員会を設置する仕組みができており、それを委員は議長、副議長、2つ

の常任委員会の委員長、各会派の代表で構成され、議長が委員長です。感染の広がりの中で開かれた第二回委員会(4月27日)では、各議員・各会派が把握している状況を出し合い、「新型コロナウィルス対策に関する緊急要望」をまとめ、翌日、議長が市長に

対し「緊急要望書(別項)」を手渡し、検討を求めました。その後も、6月議会の一般質問に限り、時間も短縮して対応しました。傍聴は制限していませんが手指の消毒、マスク着用、座席を離すなど感染防止のご協力をお願いしています。自由傍聴していただくために氏名の記載は廃止していましたが、感染防止のために特別にお願いしています。

### 新型コロナ対応の災害対策委員会を設置

県内でも新型コロナウィルス感染が広がり、国が緊急事態宣言を発したもとで、市の行政対応に連携し、東御市議会として新型コロナウィルスの対応策を検討するための災害対策委員会を立ち上げ、市民の実態・要望を調査し、市に提言するなど独自の対応をしています。

### 新型コロナ対策に関する緊急要望

- ①総合相談窓口を設置し、市民の相談に対応されたい。
- ②国等における助成金や給付金等を集約したパンフレット(相談窓口を明記)を作成し、早急に全戸配布されたい。
- ③市独自の対策として、中学生以下の子ども一人当たり2万円を給付されたい。

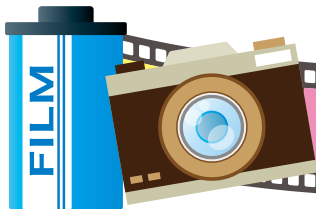
#### 【当面、具体策を検討されたい事項】

- (1)学校休業の長期化に対する児童生徒への学習支援策等について
- (2)市内事業者の事業継続に向けた市独自の支援策について
- (3)介護施設や障がい者施設の利用制限等による収入減に対する経営支援策について
- (4)帰省できない市内出身学生への支援について
- (5)今後、感染拡大に対応した医療機関における検査・診療体制について

### 議会の「緊急要望」に対する市側の回答

- ①について  
総合相談窓口は健康福祉部健康保健課とし、個別支援事業に関する相談窓口は担当課等とします。
- ②について  
5月1日の広報発送に併せて(各家庭に)送付しました。
- ③について  
現時点では現金給付としての助成は考えていませんが、児童等に対する市独自の対策として家庭学習環境の整備等を図っていきます。





# 若者フォーカス

たかひと  
谷 貴人さん

身体教育医学研究所



今回は、身体教育医学研究所の谷貴人さんに日ごろの活動の様子を伺いました。

## 子どもを真ん中にみんなを元気に!!

**この職業に就いたきっかけは何ですか**

谷さん 東京農業大学出身ですが、農業にはこだわらず、田舎の知らない土地で活躍してみたいの思いがあり、最初は地域おこし協力隊として子どもから高齢者の運動等に携わっていました。

**どんなところにやりがいを感じていますか**

谷さん 身体教育医学研究所に入って3年になりますが、里山探検などで子どもたちと直接関わる中で、子どもたちの著しい成長をみられることに一番やりがいを感じています。

**里山探検の活動はどのようなものですか**

谷さん 子どもがたくましく育つ地域になることを目標に、子どもたちの遊びの場を提供し、保護者やボランティア、行政が一体となって取り組んでいます。保護者の方には、服の汚れやけがはつきもので

あることを理解したうえで参加して頂いています。

**里山体験のメリットはどんなことですか**

谷さん 高齢のボランティアの方も含めて、様々な世代の方との交流ができません。また、大人の癒しの場にもなっています。

**行政に対して望むことは何かありますか**

谷さん 里山探検には市の保育士さんにも関わってもらっていますが、資金面での援助をもう少しいただけたらありがたいです。

**新型コロナウイルスの制限解除後感じることは何ですか**

谷さん 現在は、感染予防に極力気を付けて実施しています。興味があれば



里山探検「キラキラ」のようす

### 里山探検の概要

子どもが自ら考え、行動できるような出会い(人・物・空間)を大切に、自然の中で遊びを通して親と子どもが共に楽しむ探検あそび

### 保護者の感想

- 子どもと一緒に楽しめる場があったのが嬉しかったです。
- のびのびと遊ぶ子どもの姿が見られて自分も楽しい。

いろいろな人に来てほしいです。こんな時期ですが、とにかく子どもからお年寄りまで、障がいがあるないにかかわらず住民の方がいきいきと生活ができる後押しができればと思っています。

(取材／窪田・高木)

明日の東御市を拓く市議会◆あなたも参加しませんか…

## 議会傍聴へようこそ

令和2年9月定例会における一般質問は

9月8日～9日に予定されています。

### あとがき

6月議会は、新型コロナウイルス感染症に対する補正予算が中心の議会でした。

市長選が終わり市長より所信表明があり、各会派の代表質問が行われました。

最近の選挙における投票率の低下問題の本質はなんでしょう。

総務省が行ったアンケートによると、家族と政治の話をする若者は36%、友人と政治の話をする若者はわずか26%と、この数字から若者の日常生活と政治の乖離（かひり）がよくわかると思います。

場当たり的に投票率の数字ばかりを上げるのではなく、本質を見極めることが重要ではないでしょうか。

依田 俊良

### 広報委員

- 山浦 利通
- 窪田 俊介
- 田中 信寿
- 高木 真由美
- 中村 眞一
- 平林 千秋
- 依田 俊良
- 阿部 貴代枝
- 横山 好範

市議会だよりについて、ご意見・ご感想をお寄せください。

【発行・お問い合わせ】

東御市議会・事務局

〒389-0592 長野県東御市県281-2

TEL.0268-64-5810

FAX.0268-62-5040



[東御市議会広報紙] 第66号 ◆発行/東御市議会 ◆発行責任者/東御市議会議長 横山 好範  
◆発行日/令和2年8月16日 ◆編集/東御市議会広報調査特別委員会 印刷/中沢印刷株式会社

この広報は議員の自主編集で発行しています。